



# 学校だより

川越市立山田中学校

令和2年10月5日 発行

## 経験から多くの学びを

校長 大澤由美子

新人体育大会川越市予選会が行われました。新型コロナウイルス感染拡大防止に配慮した大会運営のため、例年とは異なることもありましたが、実施できて良かったと思っています。本校の生徒達もそれぞれの会場で一生懸命頑張りました。大会期間中に各会場をまわる中で、私は生徒達からたくさんの感動をもらいました。素晴らしい場面を目にし、山田中の良さに触れ、この生徒達と関われる幸せを改めて感じました。

「経験」とは大きいものです。繰り返し説明を受けてもなかなか理解できないことでも、経験を通して身をもって知ることができます。「大会」という舞台を経験したことは、とても大きな学びになったと思います。勝った試合からも、負けた試合からも必ず学ぶことがあります。「大会の空気を感じ、練習試合とは違う緊張感を経験して知ったこと」「対戦相手から受けた刺激」等、いろいろあるはずです。他者の良い点や自分（自分達）に足りない点が見えて、これまでの甘さを痛感した生徒もいるかもしれません。努力が実を結んだ手応えや、粘り強く頑張った自分に喜びを感じた生徒もいると思います。追い込まれたときの苦しい気持ちや良いプレーができたときの気持ちよさや嬉しさを、心の底から感じたことも貴重な経験です。今後の活動において、課題とともに、自分（自分達）の良い点や強みにも目を向けて、それを大切にしながら、さらに力をつけてくれることを願っています。経験から得たことをもとに、より強くなるために何をすればよいのかを具体的に考え、一つ一つ確実に取り組んでいってほしいと思います。その努力が技能の向上だけでなく、心の強さにもつながります。努力を積み重ねたという実感が、「自信」や「勝つことへの強い思いと勝ったときの喜び」、「負けたときの悔しさと潔さ」等を生むのだと思います。

同じ場にも何を学べたかは人それぞれです。同じ景色に目を向けていても、見えているものは人によって違います。それは、「何に」「どのように」意識を向けているかの違いによります。向上心をもって臨んでいる人は、多くのことに気づき、自分を良い方向に変えていこうとします。目を開いていても、意識が向けられていないものには気づくことができません。人を変えるのは、その人自身だと思います。いろいろなことに気づき、多くの学びにつなげられる生徒達であってほしいと思っています。今後のさらなる成長を楽しみにしています。